

●執筆要項

『生活体験学習研究』年報・学会誌に投稿する論文は、次の要項に従うものとする。

1. 執筆者は、日本生活体験学習学会の会員または依頼されたものであること。
2. 論文原稿は横書きとし、次の点を厳守すること。
 - (1) 本文、図、表、注、引用文献を含めて400字詰め原稿用紙40枚以内とする。ワープロ使用の場合は、A4版(40字×30行)とする。
 - (2) 図・表は本誌にあわせて字数に換算する。また、注、引用文献は、1字1マス(欧文は2字1マス)とする。
 - (3) 図、表は論文原稿末尾に貼付し、本文中には挿入すべき箇所を指定する。
 - (4) 「拙書」「拙稿」など投稿者名が判明するような表現は避ける(投稿原稿はレフリー制としているため)。
3. 論文は未発表のもので、かつ内容がオリジナルなものであること。ただし、口頭発表及びその配布資料はこの限りではない。
4. 注(引用文献を含む)は文中の該当箇所に、(1)(2)・・・と表記し、論文原稿末尾にまとめて記載すること。または本文中に表示する。
5. 引用文献の提示方法は、原則として次の形式に従うこと。
 - (1) 本文中では、次のように表示する。

「しかし、有田(2000)も強調しているように・・・」
「・・・という調査結果もある(Chiba,M.1999,Honda 1990a)。」
「デュルケムによれば『・・・ではない。』(Durkheim,E.1925)」
 - (2) 同一著書の同一年の文献については(Honda 1990a,1996b)のようにa、b、c・・・を付ける。
 - (3) 引用文献は、邦文・欧文を含めて、最後に列挙する。または、本文中に番号を付し、最後の注の後にまとめて記載する。
6. 投稿原稿の締め切り日は1月31日とする。

なお、投稿スケジュールの変更等に伴い締め切り日の変更がある場合については、事前に事務局より会員に通知する。
7. 投稿論文の送付物は以下の通りとする。

本文中では、次のように表示する。

 - (1) 投稿論文正本(論文題目、名前、所属機関名、連絡先[郵便番号を含む]を記載する) 1部
 - (2) 投稿論文コピー(名前、所属機関名、連絡先を記載しない) 3部
 - (3) 要旨 1部
編集規定第3条の(1)(2)の原稿については、日本語と英文で論文題目、執筆者名、所属機関名を記載した200words程度の英文要旨または400字程度の日本文要旨をつける。
 - (4) 要旨(400~600字以内、名前、所属機関名、連絡先を記載しない) 3部
 - (5) 上記の(1)~(4)を保存した記録用メディア(CD、USBメモリ等) 1部

なお、送付物に不備のある場合は受理しない。
但し、依頼論文は上記の(1)(3)(5)を各1部送付する。
8. 原稿は返却しない。
9. 執筆者による校正は初稿までとする。発行の費用に関して必要な場合、執筆者がするものとする。抜刷りは執筆者負担とする。
10. 送付物の宛先
〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700 大分大学教育学部永田研究室内
日本生活体験学習学会事務局
TEL/FAX 097-554-7559(研究室) E-mail info@seikatsu-t.org
11. この執筆要項は、2016(平成28)年9月9日の理事会により決定したものである。